

令和3年度 2月全校集会 (令和4年2月23日)

皆さん、おはようございます。

早いもので2月も残り5日となってしまいました。

そして、来週 金曜日 3月4日の卒業式まで10日を切り、残り9日となっています。来週から卒業式の練習も始まり、3年生が本校で過ごす日も残り僅かとなっていますので、皆さん、これからの日々は、その一瞬一瞬を大切にしながら過ごしてほしいと思います。

そして、3年生を晴れやかな気持ちで送り出すためにも、全員で心をひとつにして、素晴らしい卒業式となるように、それぞれ、自分ができることをしっかりと行っていってください。

さて、皆さんは、4月になると、今までとは違った立場や状況に身を置くこととなりますが、それが、どのようなことか分かりますか。

まず、3年生の皆さんは、本校を卒業し、「社会人1年生」になります。

そして、1・2年生の皆さんは、3年生が卒業するので、「新3年生」、「新2年生」になる予定です。

ここで、少し目を閉じて、4月からの自分の姿を想像してみてください。

1・2年生の皆さん、新入生が入学し、新1年生にとって皆さんは、先輩になりますが、卒業する3年生のように、後輩から頼られる「素敵」で「カッコいい」先輩になっているのでしょうか？

決まりや約束を守れないというような、後輩から見て、恥ずかしい行動をしていないでしょうか？ 今一度、自分のこれまでの行動を振り返り、先輩になるという「自覚」と「覚悟」をもって4月を迎えてほしいと思います。

3年生の皆さんは、社会人1年生になり、皆さんより年上の方々と一緒に仕事や業務をすることになります。分からないことがあったり、失敗したりすることもあるかもしれませんが、隠したり言い訳したりするのではなく、社会人として責任ある振る舞いができるよう、しっかり備えてほしいと思います。

そして、できない理由を探すのではなく、どうすればできるのかということを中心に、色々なことに向き合って、前向きに挑戦していくことを期待しています。

また、皆さんは、事業所の方々から、福岡高等学園の卒業生として見られます。

そこでの皆さんの振る舞いや行動が、これから進路活動を始める後輩たちに影響を及ぼすということも自覚してほしいと思います。

今日は、「社会人1年生として」「新3年生として」「新2年生として」という話をして、少し厳しいことも言いましたが、この「〇〇として」という、役割や立場を想像しながら、それぞれが成長してくれることを願っています。

最後に、繰り返しになりますが、残された日々、その一瞬一瞬を大切にして、4月からの新しい生活に備えてほしいと思います。

これで、校長先生の話が終わります。